

他人の妻は蜜の味。

case / REMI

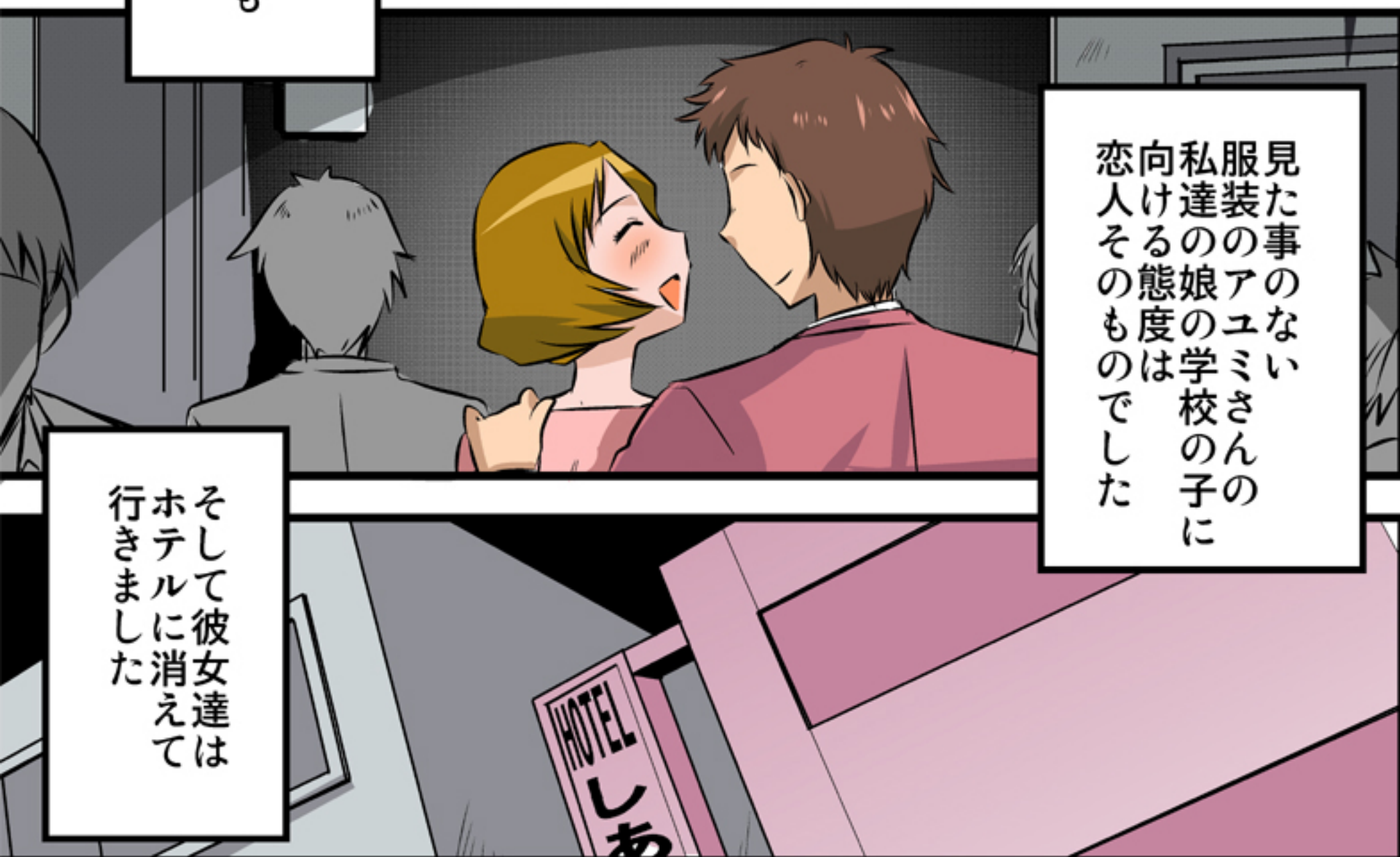


他人の妻は蜜の味。





普段なら
気付かなか
ったかも
しれません



見た事のない
服装のユミさ
の女の子に
私達の学校の
娘の態度は
向ける態度は
恋人そのもの
でした

そして彼女達
はホテルに消
えて行きました

他人の妻は蜜の味。

caseREMI

By Bach

翌日

だからその…
キミ達の年齢だと
仕方ないかも
しれないけど…

他人の奥さんと
ああいう関係は
良くないと思うの

て事は…
見られちゃった
って事ツスカ

あちがね…

モじ

モじ

でも俺等が
愛し合ってるなら
仕方ないんじゃない
ツスカかね

そんなつ
アユミさんには
夫も娘も居るのよっ

そう言われても…

そうだ
じゃあレミさんが
俺の性欲処理して
くださいよ

びくっ

へ
!?



レミさんなら
旦那さんと
別れてるし
大丈夫っしょ

そう…
私なら大丈夫…

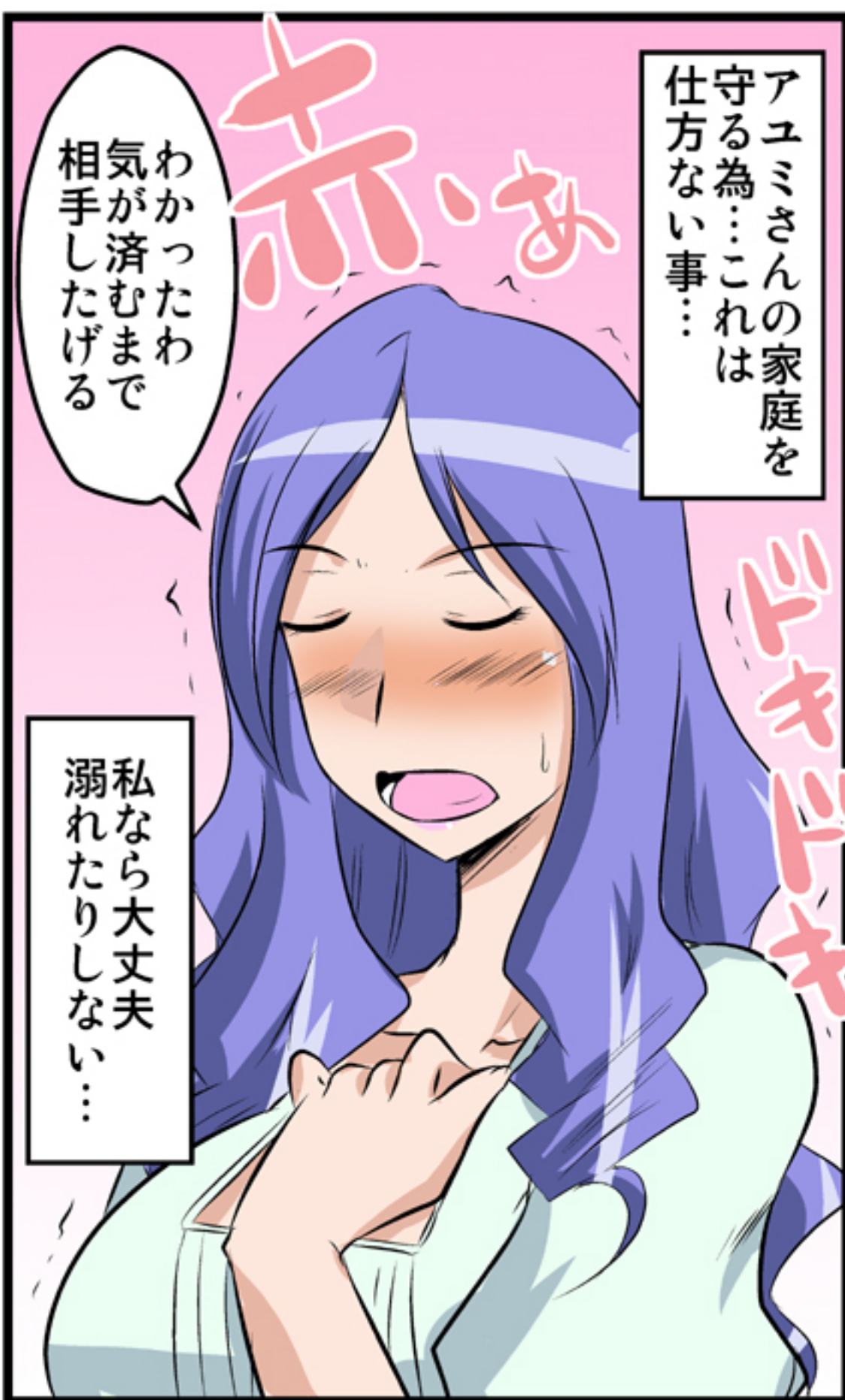
今更ダメって
言われても
我慢できねえよ



ガハハハ

マジでっ
やったっ!

ただし!



アユミさんの家庭を
守る為…これは
仕方ない事…

ホ、ホ、ホ

わかったわ
気が済むまで
相手したげる

私なら大丈夫
溺れたりしない…

ドキドキ



避妊はする事!
あと私が無理な時は
当然ダメよ!

ど

えー

私が身体を張って
この子を健全へと
導かなきゃいけない

この時の私は
本当にそう
思っていました



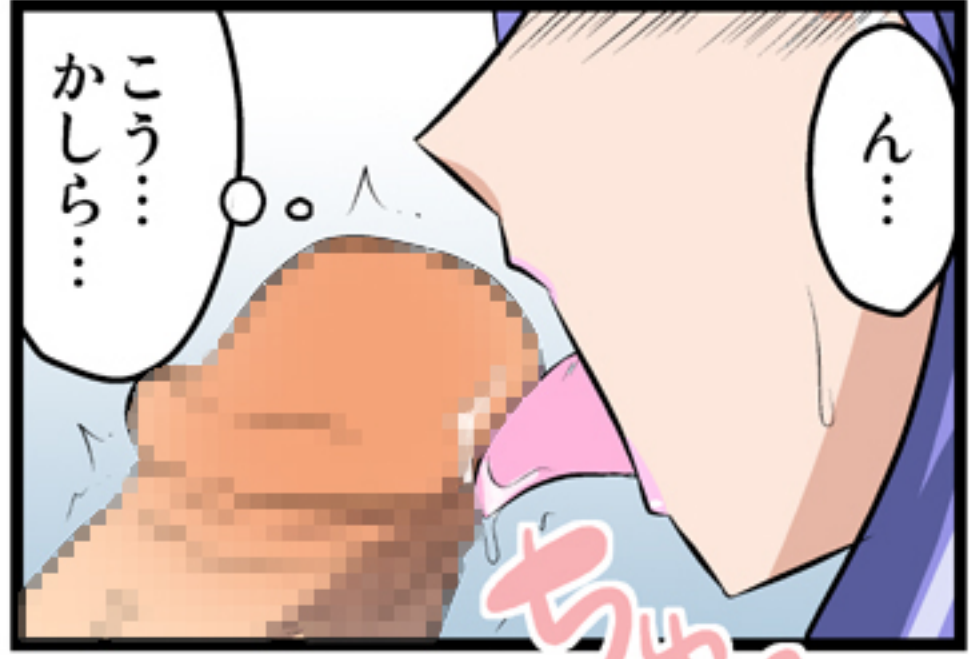
じゃあ早速口でシてよ

え...ええ...
お口ですれば
いいのね...

それより...いえ
旦那の誰より
今までの誰より
大きく凶悪でした

おおい

おおい



ん...

こう...
かしら...

ちゅっ



今まで誰にも...
夫にも
した事の無い行為

ほら早く

わわわわわわわわわわ

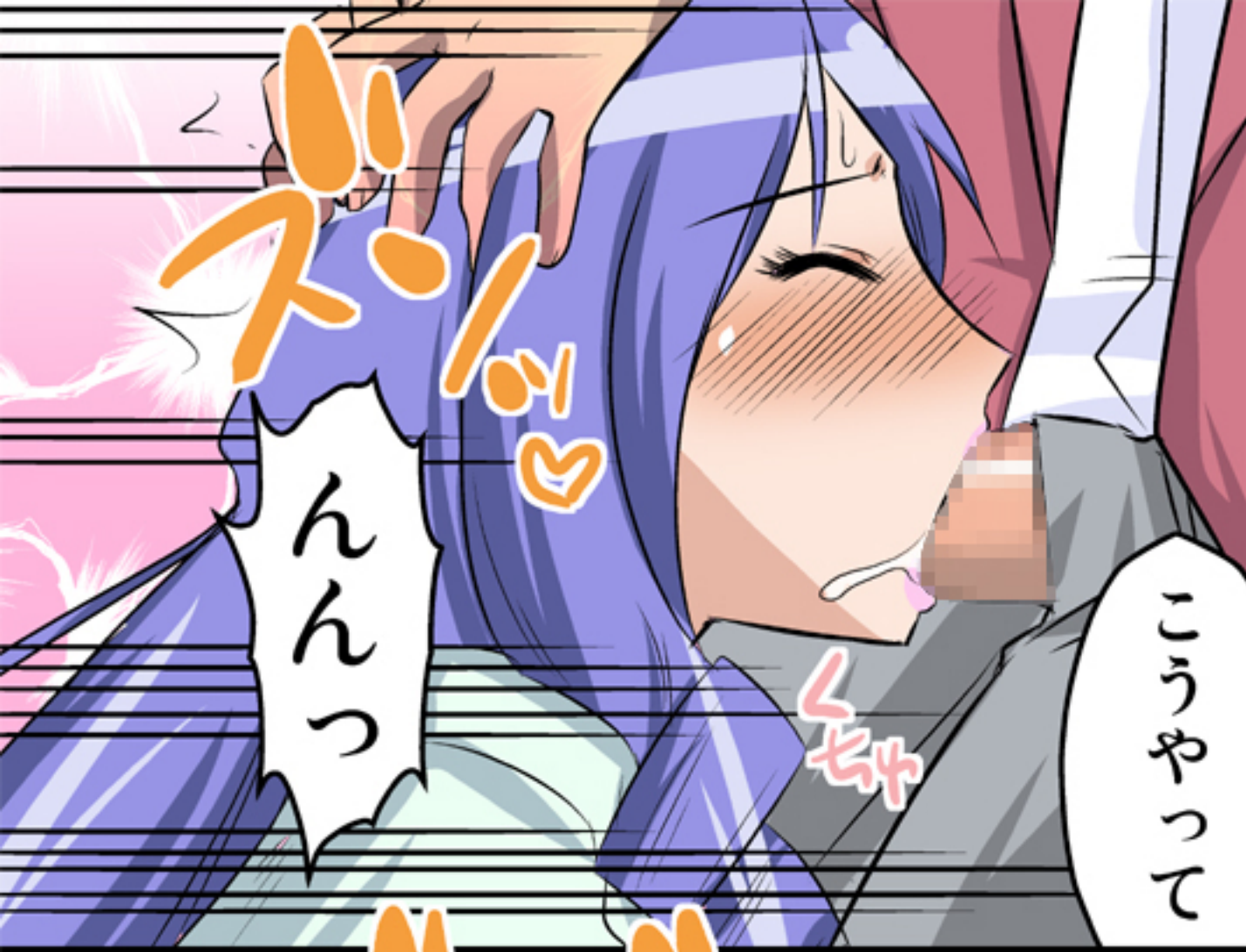
んふ...

んん...

ちゅっ

ドキ
ドキ
ドキ

ゼリッ



そんなんじや
いつまで経っても
イケないよ

ん…っ

こうやって

んんっ



乱暴に
私の口内を犯す
カレのモノ

なのソレが
愛おしく

ぐふお

んぐっ



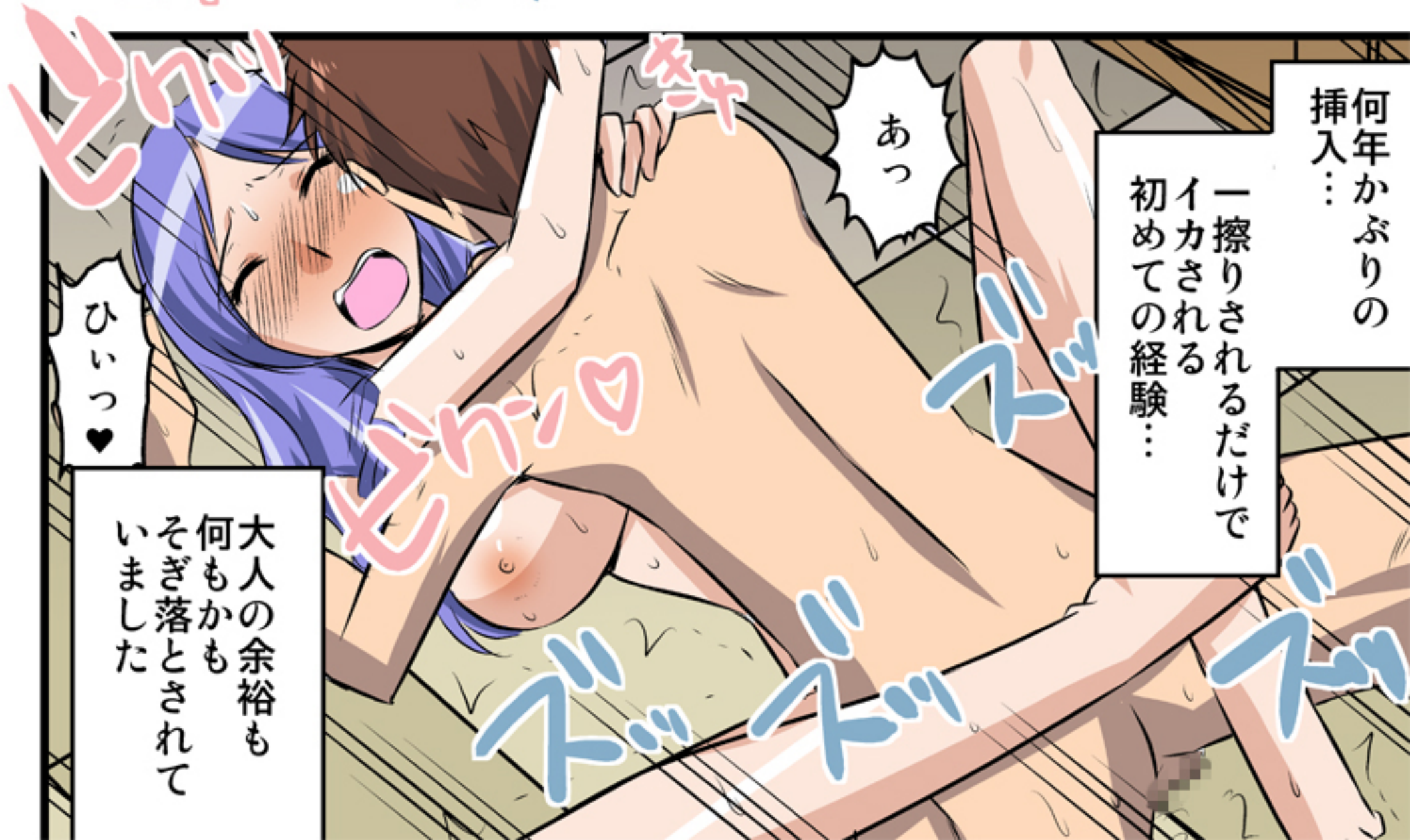
いくぞっ
飲めよっ
でもその
忘れていた味に
自分が女だと

んああっ

思い出していたの
かもしれない

まだまだ
いけるよ
ね

おっ





ダメっ
もうすこしっ

もう少し
ゆっく…んっ

んっ

ちゅ

んっ



レミさん全然
イヤがって
ないじゃん

そんなんっ
ちがっ♡あっ

俺のくわえこんで
すげーよ
アユミ以上かもっ

だめっ
こんなっ♡



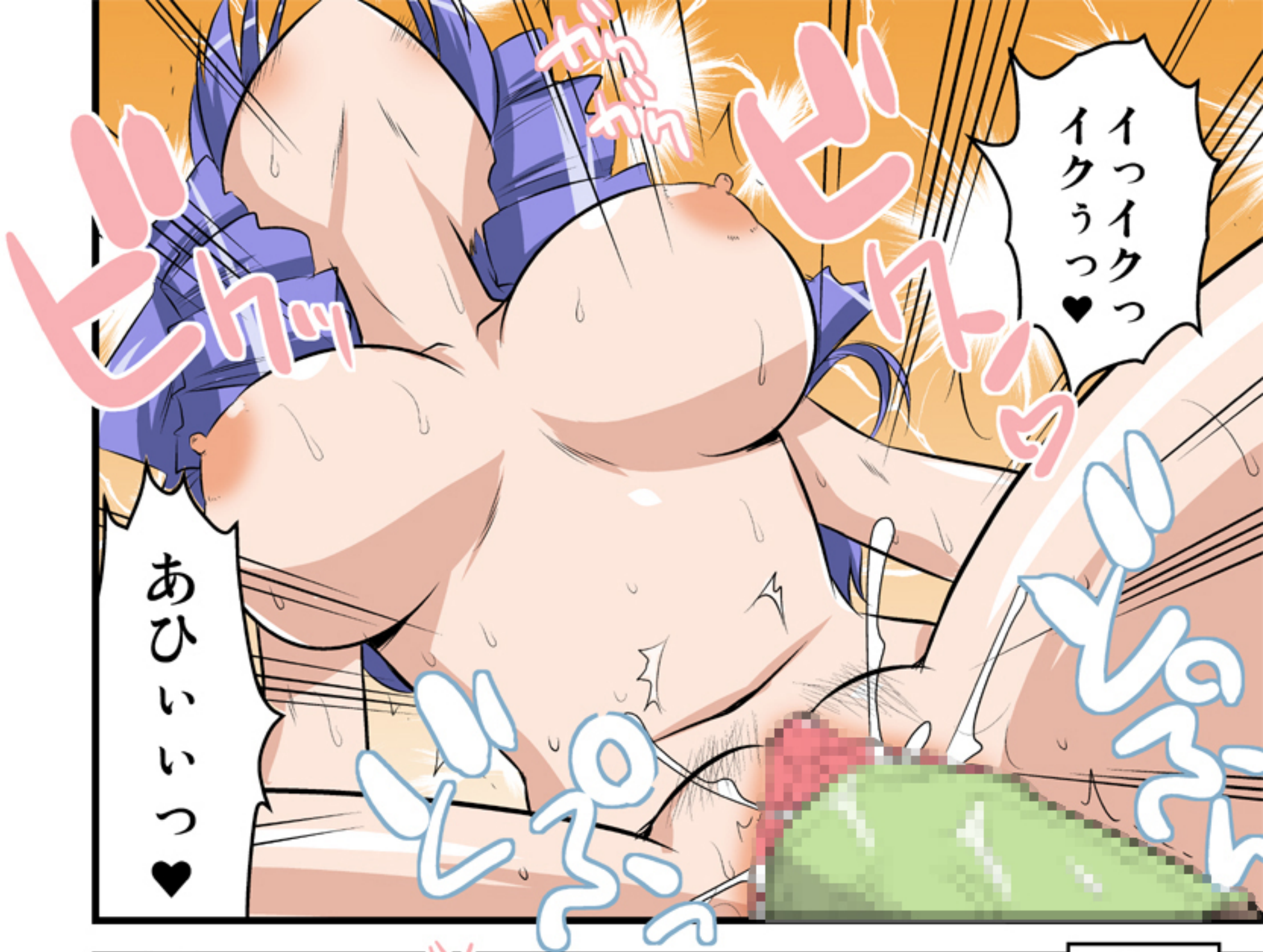
あううっ♡
ここんなされたら
イっちやうっ♡

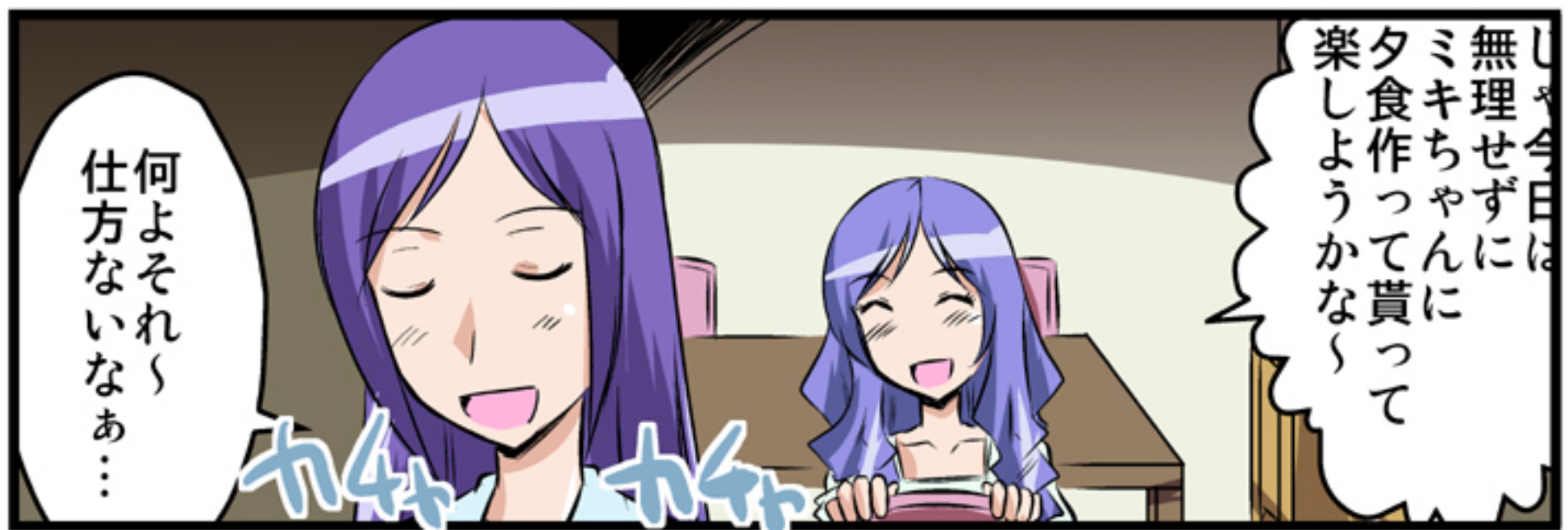
だからっ
許してっ♡
もうっあっ♡
ひっああっ♡

んっ

ズバ

ズバ





二日目

翌日もカレは
当たり前のように
やってきて

ああっ♡

あひいつ♡

当たり前のように
私を抱きました

どうして？
お尻の穴まで
丸見えだよ？

そんな言い方♡んっ
は 恥ずかしいわっ

だめっ♡
こんな格好♡

恥ずかしい程
レミさん
感じてるじゃん

そんな...♡
ちちがっ♡んっ♡



素直じゃないなあ
そんなじゃアユミの
所に行くぜ？

そんなっ♡
約束っ♡んっ

約束通り
俺を楽しませてよ

んっ♡…あっ♡
…ああ♡

ガン
ガン

パン
パン

パン

パン

パン

パン



チンポだろっ！

パン
パン



いっ…いいわっ
後ろから…♡
いいのお♡

何が良いんだよっ

そ、それえ…♡
それがあ…♡

ズッ

ズッ

あひい♡

パン
パン



うまいぞ
ご褒美だっ！

あひいつ♡



そうそう
腰ももつと振って

いい♡おチンポが
良いのお…♡

んあっ♡こ
こうかしら♡



『アユミさんの為』…
一度切った堰は

いひい…♡
おちんぽいいのお

もう止める事は
出来ませんでした

もつとお…♡
いいつ♡

娼婦のように
売女のように

ああっ♡
だめえっ♡

もうっ♡
ああっ♡

ただカレを
悦ばせる為の
イヤラシイ女を
演じる…

いくっ♡
いくっ♡
うっ♡

おまんこにきますうっ♡

絶え間ない
絶頂の中

それが演技なのか
誰の為なのか
わからなくなっ
ていました

んっ!



二週間

それからも
毎日カレは

私を抱きに
やっつけてきました

もう♥…カメラは
ダメだって♥

約束通り
アユミさんの
代わりとして

んっあ♥

断る事はもう
出来ませんでした

カレも又約束通り
ちやんとゴムを
してくれた事が

いっつ♥

奥がっ♥
ああっ♥

私を安心させて
居たのかもしれない

○長らく忘れていた
この感覚

こんな
所でっ♡

びんぎんぎん...

こんな...
恥ずかしいわ♡

ハマっていたのは
私の方でした

ぱん
ぱん
ぱん

ぱん

んもう...♡
んあっ♡

びんぎんぎん...

気付いた時には
もう遅すぎて

ふあい...

んぎんぎん♡

アユミさんが
カレにハマった理由も
同じだと悟りました

ひーず♡

16 日 目

アユミさん
こっちへ

新しいカット
するから少しの間
目を閉じてて
頂戴ね

はーい
よろしくね

ポッ

ああ…
今はダメよ…

ポッ

お願い…
許して…

ポッ

ムネ…

トコトコ

ムネ

ムネ

ああ…

だーめ

あひいん♡

グッ



よく声を出さずに
我慢できたな
エライエライ

ももう
無理よ♡

声
でちやう…♡



だーめ

ひぐう♡



俺は別に
気付かれても
良いし

じゃガンガン
行くから
がんばって耐えてね

むりっ
無理なの
許してっ

そ
そんなっ



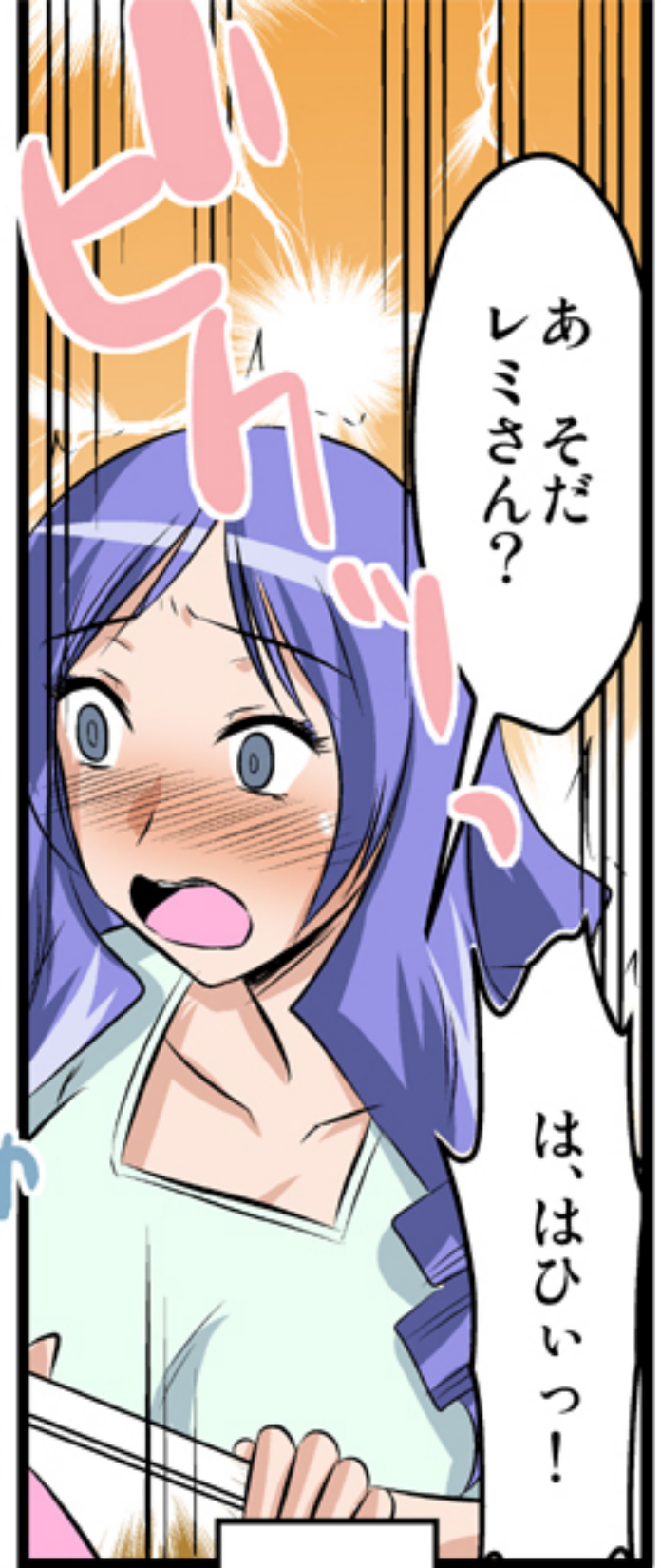
そんなっ
はげしっ♡

あひいっ



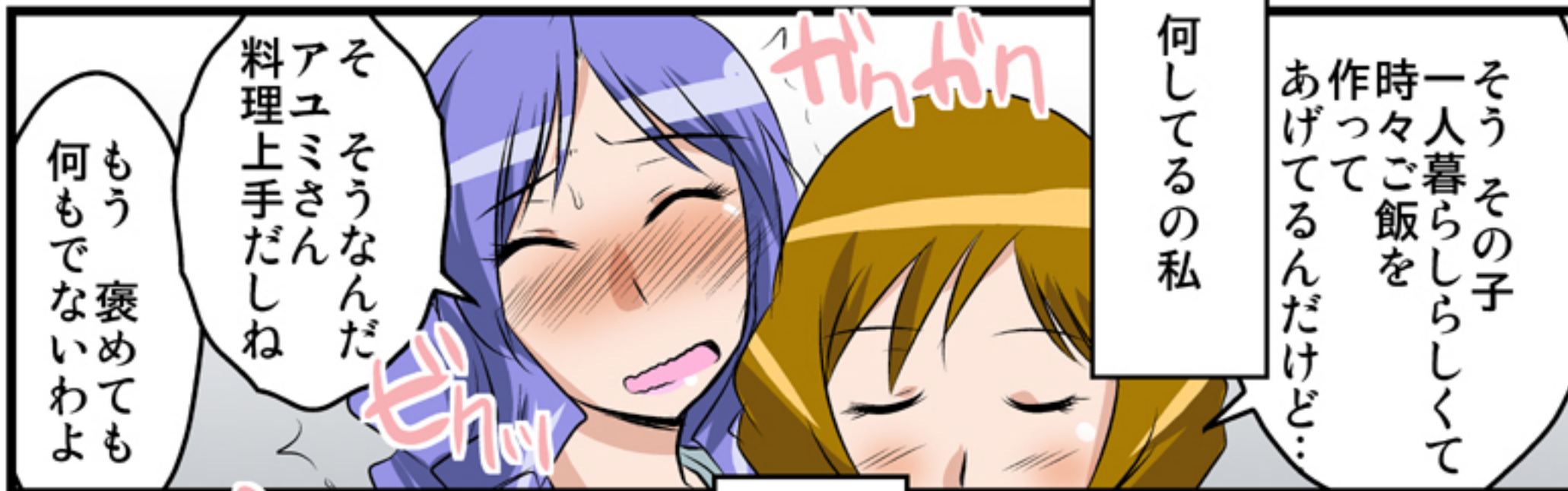
この前公園の前で
逢った少年の事
覚えてます？

ふえっ
えええ勿論っ
む：娘と：んっ
同じ学校ですもの♡



あそだ
レミさん？

は、はひっ！



何してるの私

そうその子
一人暮らしらしくて
時々ご飯を
作って
あげてるんだけど…

そ
アユミさん
料理上手だしね

もう 褒めても
何もでないわよ



アユミさんと
話ながら
こんな…

わ
私も

それでよかったら
レミさんも
一緒にどうかと
思っ

ええ一人じゃ
どうしても
献立が似たモノに
なるから…

こんなに
感じてっ

じゃじゃあ
私もイッって
みようかな♡

ホントの？！

ええ♡
いく…わ♡

いく…いきますっ♡

いくううっ♡

ガンガン

ありがとう
レミさん

ごめんなさい
アユミさん

21 日目

じゃ合宿で
今晚は泊まり
になるから

はいはい
楽しいは
いい
らしい
や
い

おみやげ
よろしくね

……行
った
ね

あ……はい
♡

今日はちよつと
趣向を凝らそうと
思
っ
て
ね

ね……ねえ
♡

こんな縛らなくても
いいのに……♡

趣向……？

今日おそろいおそろい

んっ♡
れろん

レミさんに
感じて貰うよ

ビクッ

いっ

あんな
あ♡

ちゅぽ
ちゅ

いつもより
優しい愛撫

あ♡

ビクッ

ビクッ

くちゅくちゅくちゅくちゅ

遠慮せずに
いっぱい感じてね

ああ♡

今まで一度として
なかった彼の奉仕

くちゅくちゅ

ちゅく
ちゅ

ちゅぽ

あ♡

ああ♡

ビクッ

いっ

だめっ♡
そこはっ♡

ビクッ

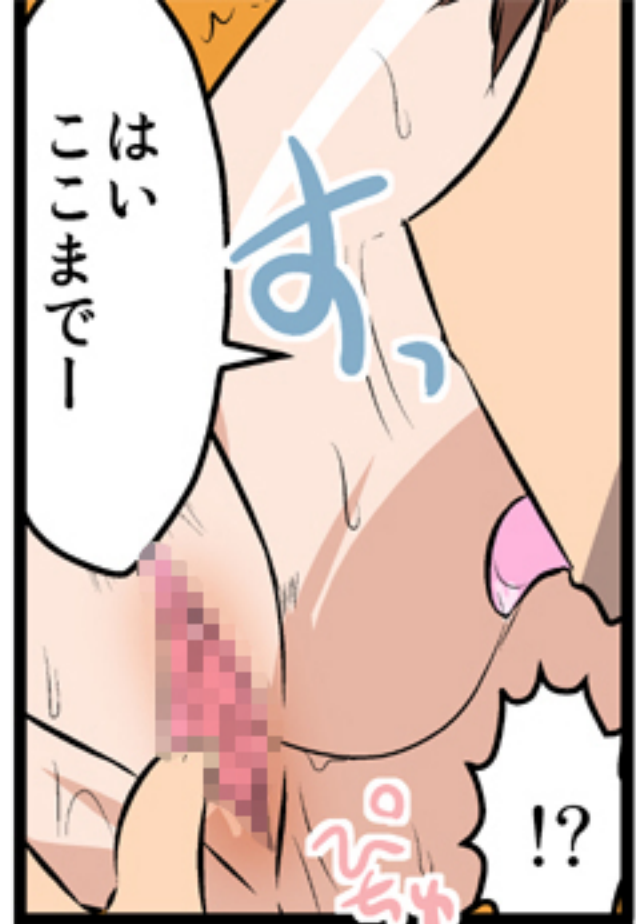
開発され尽くした
私の身体は
ひとつたまりも
ありませんでした

いっ♡
いくっイッ♡



いきたかったら
生ちんぽ
おねだりして
ごらん

ああっ♡
もう少しで



はい
ここまでー

ずっ

!?



そんな…
約束がっ

そ♪約束だから
レミが自分で
言わない限りは
入れないよ

あっ♡

イツ♡
いくっ♡

はいストップ
レミが素直に
なるまで続けるから♪



ああっ♡

だめえ♡

イかせてえっ
おねがひいっ♡

あああっ♡



もう…♡
ゆるひてえ

あひいっ♡
あっ♡あっ♡

そんなにイキたいなら
コレでイかせて
あげようか？

はひっそれえっ
それなのお♡

ぬっ
ちゅ

ゴム無しで
入れて良いの？

!!
ああっ…

ビクッ
ビクッ

ほら早く決めないと
いつまでも待てないよ

ああ…そんな
あっ…ひっ…

俺も我慢の
限界だし

がん
がん

ぬっ
ちゅ

ビクッ

レミの事本気で
愛してるから
一つになりたいな

愛っ

安い言葉

ド
キ

でも甘美な言葉は
私の心を
溶かしつくし

それって…
本当…？

抑える事なんて
できませんでした

あひいいい♡

きたあつ♡

ズズズズズズ

彼との初めての
生セックス

入れたただけで
イっただのかよ

ぱんぱん

だっ
ずっ
と待
って
た
ん
で
す
も
の
っ
た

ガハガハ

はひっ♡
イきましたっ

全てを許して
しまった今

私は完全に
彼の牝に
なっていました

はひいっ♡
淫乱ですうっ

ズズズズズズ

レミは
淫乱だっ

じん

じゃ今日から
正式にレミは
俺の女だな

ははひいっ♡

レミは…
貴方の女にっ♡
なりますうっ♡

貴方だけののっ
オンナにいつ♡

ゼン

ズ

ゾクゾク

ズズズ

よーし
じゃ記念だっ

ズズズ

ナカに
いくぞっ!

ズズズ

はひいっっ♡
いつイクっ♡

ゼン

ゼン

ナカ出しで
イクううっ♡

ゼン

今まで以上の
絶頂と



幸福感…
これが…

そうそう
もっと腰を振って

はひっ♡いっ♡
こうっですねっ

イイぞっ
やっぱレミの穴は
最高だっ



ありがとう
ございまふうっ♡

生ハメがこんな
イいなんて♡

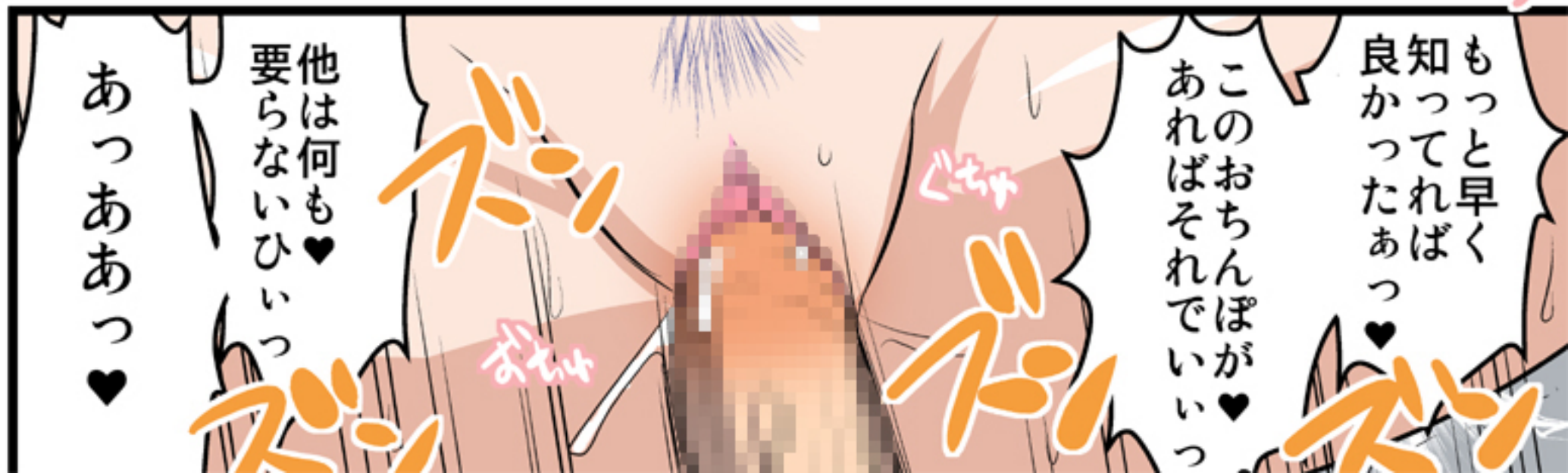


もっと早く
知ってれば
良かったあっ♡

このおちんぽが♡
あればそれでいいっ

他は何も♡
要らないひいっ

あっああっ♡





またっ♡
イっちやっ

じゃ次は
何処に
欲しい？

！ナカにっ

ズンズン

ハハハハ

ズンズン



カクカク

ピクピク

ナカがっ
あっイっ♡

イくうっ♡

ナカにくださいっ
ナカっあっあっ

とら〜

とら〜♡

ああ…♡

しあわせ…♡



私はずっと
気付かないフリを
していたのかも
しれません

まだ夜は長いし
楽しもう

うん…♥いっぱい
Hな事してえ…♥



自分からも
彼女からも
目を反らして

じゃ…
こういう趣向は
どうかな？

入っ
ておいで

だから…



!!

だから…

ありがとうございます
ごさいました
@:



図